

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月9日

評価対象年度：平成19年度				管理	4-2-1-10
事務事業名 岳山ふれあい施設等運営事業				部等名	白沢総合支所
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	産業建設課
	一般	01-060103008	細々目名		
政策体系	基本目標	4	活力あるふるさとのまちづくり		
	施策	1	地域の特性を活かした農林業の振興		
	基本事業名	3	農林業基盤の整備		

事業概要 実施内容	市民の憩いの場、都市住民との交流の場となる岳山ふれあい施設等の運営を行う 施設使用受付				
根拠法令等	事業の種類		<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
	評価区分		<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	16,000 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	48,067 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	512,772 円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	576,839 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		市民 団体	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		岳山実習館の受付管理業務委託契約、利用受付、施設点検	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		施設・広場の適正な運営	
		活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
		指標 (1) 名称 式	岳山ふれあい実習館利用申請状況 年間利用申請人数
		指標 (2) 名称 式	
		成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
		指標 (1) 名称 式	岳山ふれあい広場利用状況 年間利用人数
		指標 (2) 名称 式	
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
自然景観の優れた地域の保全とその周辺を活用し、地元小学生等の屋外活動の拠点とされており、キャンプや芋煮会等で地域住民・都市住民の交流や憩いの場となっている。また、キャンプ・芋煮会での農産物消費の効果も期待される。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	人			1,872	2,000	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	人			3,232	3,300	
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	財源内訳	国・県支出金	千円			
		地方債	千円				
		その他	千円			35	55
		一般財源	千円			542	577
	事業費計 (A)	千円			577	632	
	人件費	職員数	人			0.1	0.1
		人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373
人件費計 (B)		千円			837	837	
総事業費 (A+B)	千円			1,414	1,469		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
自然環境に親しむ小学校の活動が増えており、施設が活用されている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？
市民へのPRが不足しているため、利用者が少ないのではないかと意見あり。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
施設周辺は保全林となっており、利用者が自然環境に親しみ、豊かな農村づくりに関心を持つことに繋がる。	公園的な施設が主であり、市民の憩いの場としての運営は行政で行う必要はある。	公園的な施設が主であり、市民の憩いの場としての対象・意図は適当である。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
イベントの開催場所としての利用や、PRにより利用者数は増加できると考える。	市民の憩いの場、都市住民との交流の場は生活での「ゆとり」を生むばでもある。	白沢地区の施設が対象であり、本宮地区の類似事業と統合しての展開が望ましい。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
必要最小限の事業費のみであり、削減余地はない。	岳山実習館については、指定管理による民間運営が可能となれば、運営に関わる人件費の削減余地は考えられる。	公園的な施設が主であり、利用料を徴収できるのは岳山実習館のみであるが、民間施設並のサービスが実施できなければ、負担額を増加することは無理である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	自然に親しむ農村環境施設としてのPR不足																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
岳山実習館は民間への指定管理を検討することで、集客を図ることが可能と思われる。また、イベント等との連携で施設を利用することも検討する。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
条例の見直し。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						